

基本情報

学科名 講座名 (研究室名)

建築学専攻 建築マネジメント

教員構成 職名・氏名 (田端 千夏子)

I. 現在の研究テーマ、研究内容

1. キーワード

2. 研究テーマ

木造住宅の構法の変遷, 木造住宅の耐震診断法に関する研究

研究内容

II. 研究活動

1. 口頭発表

●国内学会

日本建築学会大会学術講演 (202207) 北海道 “芦原義信の駒沢オリンピック公園総合運動場体育館 (1964) の設計における形態操作” 伊左治 耕策, 富岡 義人, 田端 千夏子

日本建築学会大会学術講演 (202207) 北海道 “芦原義信の武蔵野美術大学アトリエ棟 (1964) の設計におけるプレートガーダー格子構造の生成” 佐藤 綾香, 富岡 義人, 田端 千夏子

日本建築学会大会学術講演 (202302) 北海道 “設計スケッチに記録された建築家の形態観察の様態について” 坂部 祐友, 富岡 義人, 田端 千夏子, 室本 航希

2. 著書

3. 学術論文

●原著論文

“村野藤吾の広島世界平和記念聖堂 (1954) の設計過程 (その 1) : 図面資料の通時的概観と初期設計案における形態操作について” 富岡義人、田端千夏子、内川泉 日本建築学会計画系論文集 第 802 号 [87, pp.2622~2633 (202212)]

“Design process of the Japanese pavilion in Venice Biennale (1956) by Takamasa Yoshizaka” 富岡 義人

(TOMIOKA Yoshito)/田端 千夏子(TABATA Chikako)/男鹿 智哉(OJIKI Tomoya) Japan Architectural Review [(202210)]

“Design process of the Memorial Cathedral for World Peace (1954), Hiroshima, by Togo Murano (Part 1): A:chronological overview of graphic materials and formal manipulations observed in early design schemes” Yoshito TOMIOKA, Chikako TABATA, Izumi UCHIKAWA Japan Architectural Review [(202301)]

III. 研究費関係

1. 文部科学省科学研究費

科学研究費（基盤研究（C）） 「建築構造の造形技法の探究と建築家の設計スケッチ分析を通じた設計演習への展開」（分担，富岡 義人・継続） 700（千円）

科学研究費（基盤研究（C）） 「既存木造住宅の耐震補強設計評価ツールの開発と費用対効果の検証」（代表・田端 千夏子・工学研究科・継続・21K04588） 1,040（千円）

IV. 国際交流

●海外出張・研修

田端 千夏子 ドイツ（202212） 在外研究

V. その他

個人資料

田端 千夏子

●所属学協会及び役員・委員等

日本建築学会

日本建築学会・日本建築学会東海支部歴史意匠委員会

廃棄物管理推進者

仕様策定委員

(秘匿が求められている委員活動)・委員

●その他

三重県 県土整備部 三重県公共工事等総合評価意見聴取会 委員

三重県 教育委員会 (秘匿が求められている委員活動) 委員